

法定添付書類（省令第4条）

- (1) 法人にあってはその登記事項証明書
登記事項証明書 別添のとおり
- (2) 主として販売する物品の種類
届出書 別記1のとおり
- (3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面
建物配置図 別紙「図面3 建物配置図及び1階平面図」のとおり
各階平面図 別紙「図面3 建物配置図及び1階平面図」、「図面4 求積図」のとおり
- (4) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客自動車の台数等の予測の結果及び算出根拠
- ①小売店舗に係る必要駐車台数の算出根拠

原単位区分	係数等	算出根拠
日来店客数（人） $A(a \times b)$	1,467.99 人	指針の係数
店舗面積当たり 日来店客数原単位（人/千㎡） a	1,058.39 人/千㎡	
店舗面積（千㎡） b	1.387 千㎡	
ピーク率（%） B	14.4%	
自動車分担率（%） C	60%	
平均乗車人員（人/台） D	2 人/台	
平均駐車時間係数 E	0.627	
必要駐車台数 $A \times B \times C \div D \times E$	40 台	

※ひたちなか市行政人口：152,520 人（令和7年3月末日時点）
※最寄駅との位置関係：JR 常磐線 勝田駅より南西方面 630mに位置する。

- ②小売店舗以外の施設に係る駐車台数
該当ありません。

(5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

①方面別自動車台数予測値等

来客方面	日來台数 予測値	ピーク1時間 來台数予測値	入庫入口	摘要
A方面	127台/日	19台/時	出入口①②	設定する商圈範囲（半径1km）をアクセス経路によって3つの方面別商圈に分割し、それぞれの商圈内の世帯構成比を求めました。指針の計算式から求めた、1日当たり及びピーク1時間の來台数に世帯数構成比を乗算し、方面別の來台数としました。
B方面	106台/日	15台/時	出入口③	
C方面	208台/日	30台/時	出入口①②	
合計	441台/日	64台/時	—	

・施設周辺見取図 別紙「別紙 来退店経路図（広域）」、「別紙 来退店経路図（周辺）」のとおり

②出入口別入庫処理能力

出入口箇所		入庫処理能力	ピーク1時間 來台数予測値	左折入庫の 有無	右折入庫の 有無	出庫車等との動線分離の有無		
						出庫車	自転車	歩行者
a	出入口①②	450台/時	49台/時	有	無	有	無	無
b	出入口③	450台/時	15台/時	有	無	有	無	無

③入口駐車待ちスペース

入口箇所		駐車待ちスペース (m)	必要な駐車待ちスペース	
			長さ (m)	算出根拠
a	出入口①	5.2	—37.16	$(49 \text{ 台} \div 60 \text{ 分} \times 1.6 - 7.5) \times 6\text{m}$
b	出入口②	5.2		
c	出入口③	12	—42.6	$(15 \text{ 台} \div 60 \text{ 分} \times 1.6 - 7.5) \times 6\text{m}$

④交通量調査及び立地後の予測結果

調査地点	調査日時（時間帯）	調査結果	予測結果
交差点A (堀口歩道橋)	令和7年2月14日（金） 8時から23時まで	1,247台/時	1,326台/時
	令和7年2月15日（土） 8時から23時まで	1,321台/時	1,400台/時
交差点B	令和7年2月14日（金） 8時から23時まで	1,149台/時	1,179台/時
	令和7年2月15日（土） 8時から23時まで	1,207台/時	1,237台/時

・施設周辺見取図 別紙「別紙 来退店経路図（周辺）」のとおり

⑤その他必要な事項

該当ありません。

(6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

①自動車の案内経路・案内表示

- ・別紙「別紙 来退店経路図（広域）」、「別紙 来退店経路図（周辺）」のとおり

(7) 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

時間帯	搬出入車両		廃棄物車両	合計 (台)	平均的な 荷さばき 処理時間	延べ荷さばき 処理時間 (分)
	10t (台)	2t (台)	2t (台)			
午前 6 時から午前 7 時	1	－	－	1	10t 車＝20 分 2t 車＝10 分 廃棄物車両 ＝10 分	20
午前 7 時から午前 8 時	1	－	－	1		20
午前 8 時から午前 9 時	－	－	－	－		－
午前 9 時から午前 10 時	－	－	1	1		10
午前 10 時から午前 11 時	－	－	1	1		10
午前 11 時から午後 0 時	－	－	－	－		－
午後 0 時から午後 1 時	－	－	－	－		－
午後 1 時から午後 2 時	－	1	－	1		10
午後 2 時から午後 3 時	－	1	－	1		10
午後 3 時から午後 4 時	－	－	－	－		－
午後 4 時から午後 5 時	－	－	－	－		－
午後 5 時から午後 6 時	－	－	－	－		－
午後 6 時から午後 7 時	－	1	－	1		10
午後 7 時から午後 8 時	－	－	－	－		－
午後 8 時から午後 9 時	－	1	－	1		10
合計	2	4	2	8	－	－

※同時処理可能台数：1 台

※荷さばき施設において 1 時間あたりの作業可能時間 60 分に対して、ピーク時延べ荷さばき処理時間は 20 分であり作業可能時間を上回らないため当該荷さばき施設は充足すると考えます。

(8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

遮音壁は設置しません。

(9) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

設備名	設置位置	稼働予定時間帯
キュービクル 01	「図面 6 騒音源及び 予測地点配置図」のとおり	24 時間
冷凍機室外機 01～05		24 時間
空調機室外機 01～14		午前 8 時 30 分～午後 10 時 30 分
排気口 01～26		午前 8 時 30 分～午後 10 時 30 分

- ・設備配置図 別紙「図面 6 騒音源及び予測地点配置図」のとおり

(10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

①個別騒音予測

別添「大規模小売店舗立地法手続きに係る騒音予測」のとおり

②予測地点別合算結果

時間区分	予測地点			予測と評価	
	位置	高さ (m)	用途地域	予測値 (dB)	基準値 (dB)
昼間 [午前 6 時～午後 10 時]	A	1.2	近隣商業地域	54.3	60
	B	4.2	近隣商業地域	49.1	60
	C	4.2	近隣商業地域	38.3	60
	D	4.2	近隣商業地域	41.5	60
夜間 [午後 10 時～午前 6 時]	A	1.2	近隣商業地域	26.7	50
	B	4.2	近隣商業地域	37.8	50
	C	4.2	近隣商業地域	25.8	50
	D	4.2	近隣商業地域	27.3	50

- ・予測位置図 別紙「図面 6 騒音源及び予測地点配置図」のとおり
- ・予測計算方法 別添「大規模小売店舗立地法手続きに係る騒音予測」のとおり

<評価>

全ての予測地点において昼間の等価騒音レベルは環境基準を下回ります。したがって周辺住環境への影響は軽微であると予測します。

静穏に努めて運用してまいります。近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応いたします。

(11) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

店舗から発生することが見込まれる騒音について、夜間（午後9時～翌午前6時）における騒音レベルの最大値の予測を下表に示します。

①店舗敷地境界における予測

表 騒音レベルの最大値の予測結果（定常騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 (時～時) 又は 騒音発生回数	高さ 【m】	音響 レベル (Lw) 【dB】	基準距離 における 騒音レベル (Lp) 【dB】	予測 地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	各予測 地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
定常騒音	冷凍機室外機 01	21時～翌6時	6.9	57.0	49.0	冷 01	6.9	11.3	21.0	0.0	28.0	50
定常騒音	冷凍機室外機 02	21時～翌5時30分	6.9	57.0	49.0	冷 02	6.9	13.0	22.3	0.0	26.7	50
定常騒音	冷凍機室外機 03	21時～22時30分	7.5	63.0	55.0	冷 03	7.5	10.9	20.7	0.0	34.3	50
定常騒音	冷凍機室外機 04	21時～22時30分	7.5	63.0	55.0	冷 04	7.5	13.3	22.5	0.0	32.5	50
定常騒音	冷凍機室外機 05	21時～22時30分	6.9	57.0	49.0	冷 05	6.9	4.6	13.3	0.0	35.7	50
定常騒音	キュービクル 01	21時～22時30分	8	56.5	48.5	キュ 01	8.0	11.5	21.2	0.0	27.3	50
定常騒音	空調機室外機 01	21時～22時30分	0.6	61.0	53.0	空 01	0.6	1.4	2.7	0.0	50.3	50
定常騒音	空調機室外機 02	21時～22時30分	0.6	63.0	55.0	空 02	0.6	1.4	2.6	0.0	52.4	50
定常騒音	空調機室外機 03	21時～翌6時	7.3	74.0	66.0	空 03	7.3	16.7	24.4	10.0	31.6	50
定常騒音	空調機室外機 04	21時～翌5時30分	7.3	74.0	66.0	空 04	7.3	16.7	24.4	10.0	31.6	50
定常騒音	空調機室外機 05	21時～22時30分	7.3	74.0	66.0	空 05	7.3	16.7	24.4	10.0	31.6	50
定常騒音	空調機室外機 06	21時～22時30分	7.3	74.0	66.0	空 06	7.3	16.6	24.4	10.0	31.6	50
定常騒音	空調機室外機 07	21時～22時30分	7.3	74.0	66.0	空 07	7.3	19.0	25.6	9.9	30.5	50
定常騒音	空調機室外機 08	21時～22時30分	7.3	71.0	63.0	空 08	7.3	19.0	25.6	10.0	27.5	50
定常騒音	空調機室外機 09	21時～22時30分	7.3	71.0	63.0	空 09	7.3	19.0	25.6	10.0	27.4	50
定常騒音	空調機室外機 10	21時～22時30分	6.8	69.0	61.0	空 10	6.8	24.8	27.9	0.0	33.1	50
定常騒音	空調機室外機 11	21時～翌6時	6.4	65.0	57.0	空 11	6.4	23.6	27.4	7.1	22.4	50
定常騒音	空調機室外機 12	21時～翌5時30分	6.8	69.0	61.0	空 12	6.8	22.3	27.0	0.0	34.0	50
定常騒音	空調機室外機 13	21時～22時30分	7.3	74.0	66.0	空 13	7.3	3.3	10.4	0.0	55.6	50
定常騒音	空調機室外機 14	21時～22時30分	6.8	69.0	61.0	空 14	0.0	3.3	10.4	0.0	50.6	50
定常騒音	排気口 01	21時～22時30分	3.3	57.0	49.0	排 01	3.3	1.6	3.8	0.0	45.2	50
定常騒音	排気口 02	21時～22時30分	3.3	42.0	34.0	排 02	3.3	1.5	3.8	0.0	30.2	50
定常騒音	排気口 03	21時～22時30分	3.4	43.5	35.5	排 03	3.4	1.5	3.7	0.0	31.8	50
定常騒音	排気口 04	21時～22時30分	3.4	43.5	35.5	排 04	3.4	1.5	3.6	0.0	31.9	50
定常騒音	排気口 05	21時～翌6時	4.3	57.0	49.0	排 05	4.3	1.5	3.5	0.0	45.5	50
定常騒音	排気口 06	21時～翌5時30分	4.3	57.0	49.0	排 06	4.3	1.5	3.5	0.0	45.5	50
定常騒音	排気口 07	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 07	4.3	1.5	3.5	0.0	45.5	50
定常騒音	排気口 08	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 08	4.3	1.5	3.4	0.0	45.6	50
定常騒音	排気口 09	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 09	4.3	1.5	3.4	0.0	45.6	50
定常騒音	排気口 10	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 10	4.3	1.5	3.3	0.0	45.7	50
定常騒音	排気口 11	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 11	4.3	1.5	3.2	0.0	45.8	50
定常騒音	排気口 12	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 12	4.3	1.4	3.2	0.0	45.8	50
定常騒音	排気口 13	21時～翌6時	4.3	57.0	49.0	排 13	4.3	1.4	3.1	0.0	45.9	50
定常騒音	排気口 14	21時～翌5時30分	4.3	57.0	49.0	排 14	4.3	1.4	3.0	0.0	46.0	50
定常騒音	排気口 15	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 15	4.3	1.4	2.9	0.0	46.1	50
定常騒音	排気口 16	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 16	4.3	1.4	2.8	0.0	46.2	50
定常騒音	排気口 17	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 17	4.3	1.4	2.7	0.0	46.3	50
定常騒音	排気口 18	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 18	4.3	1.4	2.7	0.0	46.3	50
定常騒音	排気口 19	21時～22時30分	4.3	57.0	49.0	排 19	4.3	1.3	2.6	0.0	46.4	50
定常騒音	排気口 20	21時～22時30分	4.3	42.0	34.0	排 20	4.3	25.8	28.2	20.5	—	50
定常騒音	排気口 21	21時～翌6時	4.3	42.0	34.0	排 21	4.3	26.3	28.4	20.3	—	50
定常騒音	排気口 22	21時～翌5時30分	4.3	43.5	35.5	排 22	4.3	26.7	28.5	20.2	—	50
定常騒音	排気口 23	21時～22時30分	4.3	42.5	34.5	排 23	4.3	28.3	29.0	19.8	—	50
定常騒音	排気口 24	21時～22時30分	4.3	42.5	34.5	排 24	4.3	28.6	29.1	0.0	5.4	50
定常騒音	排気口 25	21時～22時30分	3.4	37.0	29.0	排 25	3.4	1.9	5.8	0.0	23.2	50
定常騒音	排気口 26	21時～22時30分	3.8	57.0	49.0	排 26	3.8	2.0	5.8	0.0	43.2	50

※網掛け部分は基準値を上回ります。

<評価>

当該店舗敷地境界において規制基準値を上回る音源があります。そこで、基準値を上回る音源について、隣地敷地境界において再度予測しました。

表 騒音レベルの最大値の予測結果（変動騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 （時～時） 又は 騒音発生回数	高さ 【m】	音響 パワーレベル （Lw） 【dB】	基準距離 における 騒音レベル （Lp） 【dB】	予測地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	各予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
変動騒音	来客車両走行 001	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 001	0.0	0.0	-8.0	0.0	82.0	50
変動騒音	来客車両走行 002	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 002	0.0	9.1	19.2	0.0	54.8	50
変動騒音	来客車両走行 003	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 003	0.0	9.1	19.2	0.0	54.8	50
変動騒音	来客車両走行 004	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 004	0.0	10.0	20.0	0.0	54.0	50
変動騒音	来客車両走行 005	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 005	0.0	23.7	27.5	0.0	46.5	50
変動騒音	来客車両走行 006	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 006	0.0	8.3	18.4	0.0	55.6	50
変動騒音	来客車両走行 007	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 007	0.0	6.9	16.8	0.0	57.2	50
変動騒音	来客車両走行 008	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 008	0.0	6.9	16.8	0.0	57.2	50
変動騒音	来客車両走行 009	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 009	0.0	0.0	-8.0	0.0	82.0	50
変動騒音	来客車両走行 010	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 010	0.0	9.6	19.6	0.0	54.4	50
変動騒音	来客車両走行 011	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 011	0.0	9.3	19.4	0.0	54.6	50
変動騒音	来客車両走行 012	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 012	0.0	8.3	18.4	0.0	55.6	50
変動騒音	来客車両走行 013	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 013	0.0	0.0	-8.0	0.0	82.0	50
変動騒音	来客車両走行 014	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 014	0.0	8.2	18.3	0.0	55.7	50
変動騒音	来客車両走行 015	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 015	0.0	1.1	0.8	0.0	73.2	50

※網掛け部分は基準値を上回ります。

<評価>

変動騒音は当該店舗敷地境界において規制基準値を上回る音源があります。そこで、基準値を上回る音源について隣地敷地境界において再度予測しました。

②隣地敷地境界上における予測

表 騒音レベルの最大値の予測結果（定常騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 （時～時） 又は 騒音発生回数	高さ 【m】	音響 パワーレベル （Lw） 【dB】	基準距離 における 騒音レベル （Lp） 【dB】	予測地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	各予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
定常騒音	空調機室外機 13	21 時～22 時 30 分	7.3	74.0	66.0	空 13'	7.3	6.8	16.6	0.0	49.4	50
定常騒音	空調機室外機 14	21 時～22 時 30 分	6.8	69.0	61.0	空 14'	6.8	6.8	16.6	0.0	44.4	50

<評価>

全ての定常騒音の予測地点において規制基準値を下回ります。

表 騒音レベルの最大値の予測結果（変動騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 （時～時） 又は 騒音発生回数	高さ 【m】	音響 パワーレベル （Lw） 【dB】	基準距離 における 騒音レベル （Lp） 【dB】	予測地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	各予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
変動騒音	来客車両走行 001	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 001'	0.0	15.9	24.1	0.0	49.9	50
変動騒音	来客車両走行 002	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 002'	0.0	13.5	22.6	0.0	51.4	50
変動騒音	来客車両走行 003	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 003'	0.0	13.4	22.6	0.0	51.4	50
変動騒音	来客車両走行 004	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 004'	0.0	13.5	22.6	0.0	51.4	50
変動騒音	来客車両走行 009	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 009'	0.0	10.8	20.7	0.0	53.3	50
変動騒音	来客車両走行 010	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 010'	0.0	12.0	21.6	0.0	52.4	50
変動騒音	来客車両走行 011	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 011'	0.0	25.3	28.0	0.0	46.0	50
変動騒音	来客車両走行 013	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 013'	0.0	18.1	25.1	0.0	48.9	50

※網掛け部分は基準値を上回ります。

<評価>

変動騒音は隣地敷地境界において規制基準値を上回ります。そこで、直近住居外壁において再度予測しました。

③直近住居外壁における予測

表 騒音レベルの最大値の予測結果（定常騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 （時～時） 又は 騒音発生回数 （台数）	高さ 【m】	音響 パワーレベル （Lw） 【dB】	基準距離 における 騒音レベル （Lp） 【dB】	予測地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
定常騒音	空調機室外機 01	21 時～22 時 30 分	0.6	61.0	53.0	空 01"	1.2	13.6	22.7	0.0	30.3	50
	空調機室外機 02	21 時～22 時 30 分	0.6	63.0	55.0	空 02"	1.2	12.6	22.0	0.0	33.0	50

<評価>

全ての定常騒音の予測地点において規制基準値を下回ります。

表 騒音レベルの最大値の予測結果（変動騒音）

騒音発生源		騒音継続時間帯 （時～時） 又は 騒音発生回数	高さ 【m】	音響 パワーレベル （Lw） 【dB】	基準距離 における 騒音レベル （Lp） 【dB】	予測地点	予測 地点 高さ 【m】	距離 【m】	距離 減衰 【dB】	回折 減衰 【dB】	各予測地点 における 騒音レベル 【dB】	規制 基準値 【dB】
変動騒音	来客車両走行 002	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 002"	1.2	56.5	35.0	0.0	39.0	50
変動騒音	来客車両走行 003	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 003"	1.2	44.5	33.0	25.9	15.1	50
変動騒音	来客車両走行 004	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 004"	1.2	42.7	32.6	26.3	15.1	50
変動騒音	来客車両走行 006	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 006"	1.2	35.6	31.0	0.0	43.0	50
変動騒音	来客車両走行 007	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 007"	1.2	35.6	31.0	0.0	43.0	50
変動騒音	来客車両走行 008	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 008"	1.2	36.2	31.2	0.0	42.8	50
変動騒音	来客車両走行 009	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 009"	1.2	28.1	29.0	0.0	45.0	50
変動騒音	来客車両走行 010	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 010"	1.2	37.4	31.5	0.0	42.5	50
変動騒音	来客車両走行 012	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 012"	1.2	35.6	31.0	0.0	43.0	50
変動騒音	来客車両走行 014	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 014"	1.2	27.1	28.7	27.3	18.0	50
変動騒音	来客車両走行 015	最大値 47 台	0.0	82.0	74.0	来走 015"	1.2	16.3	24.3	27.3	22.5	50

<評価>

全ての変動騒音の予測地点において、規制基準値を下回ります。

- ・予測位置図 別紙「図面 6 騒音源及び予測地点配置図」のとおり
- ・予測計算方法 別添「大規模小売店舗立地法手続きに係る騒音予測」のとおり

(1 2) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

廃棄物種類 原単位区分			紙製 廃棄物等①	金属製 廃棄物等②	ガラス製 廃棄物等③	小計 ①+②+③
1 排日 出当 予た 測り 量 (t) A	面積6,000㎡ 以下の部分	排出量原単位 a	0.208	0.007	0.006	
		店舗面積 b	1,387㎡			
		小計 (a×b=c)	0.288	0.010	0.008	
	面積6,000㎡ 超の部分	排出量原単位 d	—	—	—	
		店舗面積 e	—			
		小計 (d×e=f)	—	—	—	
	計 (c + f)		0.288	0.010	0.008	—
廃棄物等の平均保管日数 (日) B			1.0	1.0	1.0	
廃棄物等の見かけ比重 (t / ㎡³) C			0.10	0.10	0.10	
廃棄物等の必要保管容量 (㎡³) A × B ÷ C			2.88	0.10	0.08	3.06

廃棄物種類 原単位区分			プラスチック製 廃棄物等④	生ごみ等⑤	その他の 可燃性廃棄物等⑥	小計 ④+⑤+⑥
1 排日 出当 予た 測り 量 (t) A	面積6,000㎡ 以下の部分	排出量原単位 a	0.020	0.169	0.054	
		店舗面積 b	1,387㎡			
		小計 (a×b=c)	0.028	0.234	0.075	
	面積6,000㎡ 超の部分	排出量原単位 d	—	—		
		店舗面積 e	—			
		小計 (d×e=f)	—	—		
	計 (c + f)		0.028	0.234	0.075	
廃棄物等の平均保管日数 (日) B			1.0	1.0	1.0	
廃棄物等の見かけ比重 (t /㎡³) C			0.1	0.55	0.38	
廃棄物等の必要保管容量 (㎡³) A × B ÷ C			2.80	0.43	0.20	3.43

合 計 ①+②+③+④+⑤+⑥	6.49t
-----------------	-------

指針に基づく配慮事項

駐車需要の充足等交通に係る事項について

○駐車場の位置及び構造等

敷地内に平面自走式駐車場を来客用として 40 台確保します。

○駐輪場の確保等

敷地内に駐輪場 20 台を確保します。既存店の実績から必要台数を充足すると考えます。

○自動二輪車の駐車場の確保

既存店舗の状況より自動二輪車による来店はほとんどないことから、自動二輪車の駐車場は自動車駐車場と兼用で使用します。

○荷さばき施設の整備等

十分なスペースを確保して荷さばき時間の短縮を図ります。また、入出庫時は必要に応じて従業員等が誘導を行い来退店車両および歩行者の安全確保に努めます。

○経路の設定等

（来客自動車の経路設定）

計画店舗内の駐車場への案内経路については、各方面から極力走行距離が最短となる道路を選定し、生活道路や狭隘な道路は避け、主要な道路を対象としています。

（搬出入車両の経路設定）

当該搬出入車両運行者に対し、生活道路や狭隘な道路は避け、混雑が極力少なくなるような経路選択を徹底させて周辺交通に極力影響を与えないようにします。

（その他）

特になし

歩行者の通行の利便の確保等について

- ・出入口に停止線の路面表示を行い歩行者の安全を確保します。
- ・身障者専用駐車マスを店舗入口付近に 1 台配置することで、利用者の安全を確保します。
- ・繁忙期（開店時等）は出入口付近に交通整理員を配置し、事故や渋滞のないよう努めます。
- ・敷地内に照明器具を適切に設置し、夜間の来客の安全を確保します。

廃棄物減量化及びリサイクルについて

分別の徹底によるごみの減量化に努め、廃棄物発生抑制対策を実施します。

防災・防犯対策への協力について

○防災対策

- ・防災訓練を定期的に実施し、来客及び従業員自身が災害に巻き込まれないための対策を行います。
- ・災害時はできるだけ早く店舗を復旧し、主に防災用具等を迅速に供給できるよう努めます。

○防犯対策

- ・店舗及び敷地内において従業員による巡回を適宜実施します。
- ・店舗内に防犯カメラを設置します。

○青少年の非行防止対策

県青少年の健全育成等に関する条例を遵守し、従業員や警備員による定期的な巡回・声かけにより、深夜の18歳未満の青少年に帰宅を促します。

騒音の発生に係る事項について

○荷さばき作業における騒音対策

- ・搬入車両の徐行運転と不必要なアイドリングの禁止を徹底します。
- ・作業員への騒音防止意識を徹底します。

○附帯設備における騒音対策

- ・空調機等の設備機器については、必要最小限の運転を心掛けます。
- ・定期点検及び清掃を随時実施し、騒音の極大化を防ぎます。

○駐車場における騒音対策

看板設置によりアイドリングストップの呼びかけを行います。

○その他の騒音対策

特になし

廃棄物に係る事項について

○廃棄物等の保管方法

- ・分別収集を徹底します。
- ・廃棄物は雨風による影響を受けないよう屋内に保管するとともに、散乱防止に注意します。
- ・夜間時間帯（午後9時から翌午前6時まで）は収集作業は行いません。

○調理臭等の発散防止

調理臭は発生しません。

街並みづくり等について

屋外サイン及び建物外壁看板は、茨城県景観形成条例を遵守した計画とし、敷地周辺の街並みに配慮します。

光害の防止について

- ・駐車場照明は場内駐車場側に向けて設置し、必要最小限の照度とします。
- ・場内照明や広告照明は看板もしくは敷地内に向けた照射として、敷地外への直接照射を避けた計画とします。

地域貢献活動の取り組み

- ・地域からの優先的な雇用を促進します。
- ・地域イベントへの参加など、具体的な要望があれば参加や協力について検討します。